



## NPO PTPL “ともいき” 便り No.33

### ■立秋（りっしゅう） （2013年8月7日発行）

8月7日（水）は立秋の節気の入りです。立秋の節気は8月7日（水）から8月22日（木）までの16日間の期間です。

二十四節気の基本は二至二分（春分・夏至・秋分・冬至）と四立（立春・立夏・立秋・立冬）が基本となり、24等分して二十四節気が構成されています。

立秋は字のごとく「秋が立つ」。四季の節目の節気です。

今年は、北陸、東北地方を除くと異例の速さで梅雨が明け、その後は連日35度を超える猛暑と中国、北陸、静岡、東北など記録的な豪雨に見舞われるなど、異常な気象が続いています。

しかし、蒸し暑い猛暑が続く日々ですが暦の上では秋に入ります。季節は刻々と秋に向かっていきます。

四立（立春・立夏・立秋・立冬）の節気を迎えると、例えば立秋でいえば、まだまだ猛暑が続き、とても秋を感じられないという声を多く聞きます。しかし、昔の人々は極めれば終わり、そして、次に移ることを肌で感じていました。従って、8月から9月のかけては暑い日が続きますが、大暑の節気に一番厳しい暑さのピークとなり、立秋以降、秋の気配を感じる感性を持っていました。こういう感性を磨いていくと、少しは厳しい猛暑もピークが過ぎ、秋に向かっていくという気になれるのでしょうか……。でも、このコンクリートとアスファルトで覆われた都市化された街では、どうでしょうか。

新暦（現行カレンダー）になれた、現代の私たちはこれからが夏の本番。月遅れのお盆休みがあり、最近では長い期間休むところも多く、ふるさとへ帰省する人や国内・海外へ旅行する人で、多くの日本人が移動します。

また、この時期は全国各地で夏祭りや花火大会が開かれ、日本の夏を満喫しま

す。

国内旅行といえば、富士山が世界文化遺産登録に決定した今年の夏の7月の登山者数が8万人を超え、史上最高だそうです。8月にも多くの登山者が殺到すると思われませんが、やはり登山者に向けたルールとマナーづくりが急務と思われまます。富士登山ではなく、周辺の構成資産を巡りながら富士山を観るのも一考だと感じます。身近な富士山巡りですと、富士塚巡りはいかがでしょうか。江戸庶民の富士山に対する思いが発見できるかもしれませんし、何しろ気軽に出かけられるところが魅力です。

おらが富士サイト：<http://www.plantatree.gr.jp/oragafuji/>

Facebook「おらが富士計画 ふるさと富士山探し」

<https://www.facebook.com/oragafuji>

をご覧ください。

暑中見舞いは立秋より残暑見舞いとなります。

立秋以降の暑い時季に出すのですが、9月に入って出す時は、夏休みの報告や涼しい秋を待ち望む思いを表わしたりすることが多いようです。みなさんはいかがですか？

多分、文面は今年の夏の異常な蒸し暑さや豪雨の話が書き出しになるのではないのでしょうか？

佐藤 誠 (NPO PTPL 事務局)

## ■ともいき・ともうみ雑感彼は

今年の大暑（たいしょ）は、まさしく大暑（だいしょ）。

じとじとじと、じめじめじめ、むしむしむし、むんむんむん……。

この蒸し暑さ……。一体全体どうなっているのでしょうか。

大暑の厳しい蒸し暑さの最中には、早く涼しくならないものかと切に願い、夏の土用も終わり、やがて立秋（8月7日）を迎え、暑中見舞いは残暑見舞いになり、気持ちの上で、秋の始まりを意識すると、一日一日と薄皮をはがすように暑気が薄らいでゆくを感じ、自分のまわりにも秋の気配を感知できることが多くなって、秋が近いことを実感するのです。

暑さが極まれば夏は終わり、秋の勢力圏に入り、日に日に秋の度合いが強まっ

て、秋へと移り変わってゆきます。

これが回帰循環する自然のリズムです。この自然のリズムと季節の移り変わりを大いに実感しましょう。われわれの祖先も、この自然のリズムと季節の移り変わりを実感し、満喫していたことでしょう。

勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■ 事務局だより

● facebook「おらが富士 計画 ふるさと富士山探し」を立ち上げました。前号でもご案内しましたが、ぜひ、ご覧ください。そしてお住まいの近くに「〇〇富士」または「富士塚」がありましたら、情報をお寄せください。お願いします。

<https://www.facebook.com/oragafuji>

情報は [info@plantatree.gr.jp](mailto:info@plantatree.gr.jp) まで。

●富士山の世界文化遺産登録を記念して、「富士山」の楽曲が8月に CD 発売されます。作詞・作曲は「PTPL アカデミー」に寄稿いただいている作家の新井満さん、編曲は千住明さん、歌手は森進一さんです。

この楽曲は認定 NPO 法人「富士山を世界遺産にする国民会議」の推薦曲です。

NPO PTPL も楽曲のプロモーション映像制作のお手伝いしています。

おらが富士や NPO PTPL のサイトでも紹介する計画があります。その時は、改めてご案内しますのでご期待下さい。

●一日一回「ともいき暦」を。

本文でも述べているように、二十四節気の基本は二至二分（春分・夏至・秋分・冬至）と四立（立春・立夏・立秋・立冬）です。ぜひ、「ともいき暦」を一日一回ご覧ください。自然のリズムと季節の移り変わりがお分かりいただけると思います。

●NPO PTPL 会員（法人・個人）を常時、募集しています。ぜひ、お知り合いの方や企業・団体をご紹介ください。

■お問合わせは

NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局 担当：佐藤

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-6-6 第2井上ビル3階

電話：電話：03-6277-7458 FAX：03-6277-7459

Email：[info@plantatree.gr.jp](mailto:info@plantatree.gr.jp)